

平成 24 年 4 月 23 日
環境線量低減対策

福島第一原子力発電所より 20km 圏内海域での 魚介類サンプリング調査について

1. 調査目的

福島第一原子力発電所周辺海域に生息する魚介類の放射能濃度を把握する。

2. 調査概要

福島第一原子力発電所周辺 20km 圏内の沖合にて、魚介類の採取を行い、放射能濃度の分析を行う。(魚介類サンプリング位置 図 1 参照)

- ・ 刺網調査：調査海域の 6 点にて、毎月各 1 回実施。
- ・ 底曳き網調査：調査海域の 4 点にて、毎月各 1 回実施。
- ・ 船曳き網調査：調査海域の 4 点にて、各 1 回実施。
- ・ なお、船曳き網調査においては海水、刺網、底曳き網調査においては、海水、海底土の採取も実施。
- ・ 3 月～6 月において実施。以降については別途計画。

(参考)

- ・ 船曳き網は、3/29 に 2 地点（刺 5，刺 6）で調査を実施。残りの 2 地点は 4 月中に各 1 回実施予定。
- ・ 刺網は、4/7、4/11 に 2 地点（刺 5，刺 6）で実施。

3. 測定結果

3/29 採取のコウナゴ、イシカワシラウオの結果は、食品の基準 (Cs-134、137 合計 100Bq/kg) を下回った。また、4/7 採取のスズキ等については同基準を超えるものが多かった。(表 1 参照)

なお、4/11 採取分は現在分析中。

以 上



図1. 魚介類サンプリング位置 (H24年4月現在)

表1. 魚介類の測定結果 (3/29, 4/7 採取分)

測定結果(単位:ベクレル/kg(生))			
種類	最大値	最小値	測定回数
スズキ	1610	—	1
ムラソイ	830	—	1
コモンカスベ	740	—	1
マコガレイ	490	—	1
ヒラメ	300	180	2
ケムシカジカ	290	—	1
マダラ	42	17	2
ヒラツメガニ	26	—	1
イシカワシラウオ	23	—	1
サメガレイ	17	—	1
コウナゴ	13	ND	2
アブラツノザメ	5	ND	2

注：測定結果は、放射性セシウム134, 137の合計値